

新型コロナウイルス感染症について

昨年12月に、中国武漢市で感染が報告されて以来、世界各国で感染が確認され、愛知県でも感染者の報告があります。



コロナウィルスは、発熱や呼吸器に症状を引き起こすウィルスですが、今までと型が違うことにより、免疫をもっている人がいないため感染が拡大しています。心臓病や糖尿病など基礎疾患がある人が感染すると重症化し肺炎になることがあり、十分な注意が必要です。

＜原因＞	コロナウィルス（COVID-19）
＜感染方法＞	①飛沫感染（会話、咳、くしゃみのしぶきでウィルスが拡散する） ②接触感染（患者と直接接触れたり、ウィルスが付着している所を触わる） ③空気感染（しぶきの水分が蒸発して、ウィルスが空気中に漂う）
＜潜伏期間＞	現時点では、1～12.5日（多くは5～6日） （感染者は、14日間の健康状態の観察が必要とされています）
＜症状＞	発熱、咳、だるさ、息苦しさなどが続く。重症化すると肺炎になることがある
＜予防方法＞	手洗い、うがい、マスク、不急不要な外出は避ける （他の感染症と同様）
＜受診のめやす＞	・かぜの症状や37.5℃以上の発熱が4日（基礎疾患がある場合は2日）以上続く場合 ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合

心配な点がございましたら、瀬戸保健所（21-1699）までお問合せください。

＜学校では以下のような対応をとります＞

インフルエンザ流行期でもあるため、インフルエンザと同様の対応をします

- 1 健康観察を確実にし、体調不良児童生徒の迅速な対応に努めます。
- 2 手洗い、うがい、換気の励行、必要に応じ手指の消毒をします。
- 3 発熱や頭痛、倦怠感などの症状がみられた場合は、早めに早退の措置をとります。保護者に連絡をしますので、迎えにきていただくようお願いします。

＜今後の対応について＞

地域の感染拡大を防ぐため、愛知県等から学級閉鎖や休校等を要請されることがあります。また、状況の変化や国・県からの通知により、新たなお願いをさせていただく場合がありますので、ご承知おきください。